

全国・自然歩道を歩こう月間

宇久井半島 地玉の浜
涼風 満喫 磯遊び!

◎全国・自然歩道を歩こう月間が始まりました!◎

毎年 10 月は、「全国・自然歩道を歩こう月間」に指定されています。自然歩道を歩くことをテーマに、全国各地で様々なイベントが実施されています。詳しくは、環境省・自然大好きクラブのウェブサイト (<http://www.env.go.jp/nature/nats/index.html>) をご覧ください!



◎宇久井ビジターセンター イベント開催!◎

宇久井海と森の自然塾・近畿地方環境事務所共催のイベント「宇久井半島地玉の浜 涼風 満喫 磯遊び!」が開催されました。宇久井の遊歩道探索と、磯の生きもの観察を満喫できるイベントです!

宇久井ビジターセンターの遊歩道では、秋を感じさせるさまざまなものが観察できます。すべすべしたハゼの実や、渡り鳥のエゾビタキ、ウバメガシやマテバシイのどんぐりなどを見ることができました。

涼しい気候の中、秋の遊歩道探索を満喫することができました。



○ハゼノキの実。さわるとかぶれるウルシの仲間ですが、実が熟すころになると、かぶれる成分がなくなります。ワックス成分を含むので、和ろうそく作りに利用されます。



○渡り鳥のエゾビタキ。宇久井をはじめ、この時期には周辺で頻繁に見ることができます。



○マテバシイのどんぐり。実は食べられます。堅いので、どんぐり工作に適しています。マテバシイの樹は丈夫なので、街路樹などに利用されています。



○ウバメガシのどんぐり。こっこの味は渋いです。形がいびつなのが特徴です。ウバメガシの樹は、備長炭の材料になります。

◎磯の生きもの観察のようす◎

秋になっても、黒潮の影響色濃い南紀の海は、まだまだ暖かいです。宇久井半島にある地玉の浜は、刺すクラゲも少ないので、磯観察には最適です。

イソスジエビ・トゲアシガニ・ヤドカリなどの甲殻類や、ニセクロナマコ、磯の貝類、アゴハゼ・カエルウオ・スズメダイの仲間など、さまざまな磯の生きものを観察することができました！



◎潮だまりで生きもの観察をしました。貝類・甲殻類・ナマコの仲間など、さまざまな種類の生きものが観察できました。



◎ヤドカリレースでヤドカリの観察をしました。なかなか貝から出てこない個体や、すぐ動き出す個体など、いろいろなヤドカリがいました。



◎宇久井でよく見られるアゴハゼ。潮だまりで見られる代表的なハゼの1つです。



◎トゲアシガニはオレンジのカラフルなカニです。岩の隙間に住んでおり、捕まえるのは難しいです。

共催	宇久井海と森の自然塾・環境省 近畿地方環境事務所
参加者	8名

※宇久井ビジターセンター関連のイベント情報については、
宇久井ビジターセンターのウェブサイト (<http://www.ugui-vc.jp/>) をご覧ください。